

目指す児童像
たくましい子
考える子
働く子
思いやりのある子



学校だより 第10号

令和6年1月19日

宇都宮市立桜小学校



今年も、よろしくお願いします

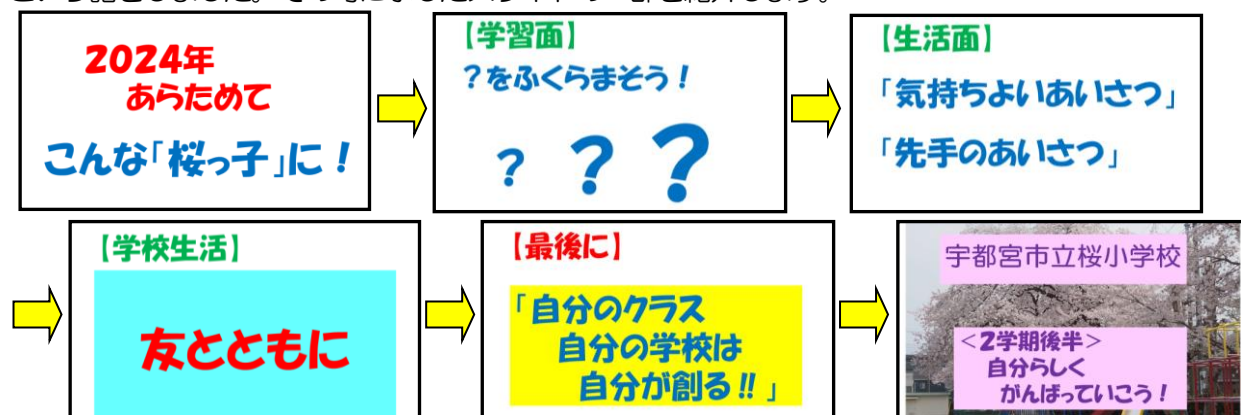
令和6年がスタートしました。本年もよろしくお願い致します。冬休みが明け、学校では寒さに負けない子どもたちの元気な声が響いています。新しい年の始まりは学校にとって、令和5年度のまとめの時期でもあります。4月からの取組を振り返り、成果と課題を確かめながら、来年度に向けた準備を進めていきたいと考えます。今年の干支は辰です。辰年は自然万物が躍動し、活力旺盛になって大きく成長する年と言われています。子どもたちにはこの一年を昇り龍のごとく「挑戦の年」「飛躍の年」にしてほしいと願っています。今年も「一人一人のよりよい未来のために、子どもたちの今に、全力でかかわる」を合言葉にして、子どもたちを支援していきたいと思います。引き続き、学校運営へのご理解ご協力をお願い致します。



避難訓練後の安全指導

「冬休み明け集会」のスライド！

1月9日（火）の業間に「冬休み明け集会」を実施しました。2024年に予定されている大きな出来事として「北陸新幹線の延伸開業」「新紙幣発行」「パリ五輪開催」を紹介した後、今年「こんな桜っ子に！」という話をしました。その時に示したスライドの一部を紹介します。



「2年生：バスの乗り方教室」

1月16日（火）、市交通政策課・関東自動車・栃木運輸支局バス協会の方を講師にお招きして、2年生が「バスの乗り方教室」を行いました。この学習はバスの乗降方法を知ることや乗車中のマナー、バリアフリーについて理解することがねらいです。雪花の舞う寒さの中での学習となりましたが、子どもたちは目を輝かせて、意欲的に体験したり講師の方に質問をしたりしていました。



「不審者対応避難訓練」

1月19日（金）2時間目に「不審者対応避難訓練」を行いました。不審者が校舎内に侵入してきたことを想定し、児童・職員が冷静な判断と迅速な行動で身を守るように訓練することが目的です。教室を施錠し、児童が机等でバリアケードをつくったり、職員がさすまで不審者を確保したりする等、本番さながらの訓練に臨む表情は児童も職員も真剣そのものでした。



宇都宮市立の小・中学校では、今年度も体罰の根絶をめざし、「保護者からの体罰等にかかる相談機会」を設けて、校長・副校長が窓口となって相談を受け付けます。もしも本校において「体罰」や「暴言」と思われることがあり、校長・副校長への相談を希望される場合は、1月30日（火）、31日（水）（両日とも9:00～16:00）に電話相談を受け付けますので、よろしくお願いいたします。（面談による相談を希望される場合も、まずはお電話ください。）